

令和4年度 第4次かほく市行政改革実施報告書

第4次かほく市行政改革実施計画書 項目数	52項目
・令和4年度実施項目数	46項目
（うち目標達成項目数）	35項目
（うち目標未達成項目数）	11項目
・令和4年度に実績検証した結果、不実施と判断した項目数	3項目
・実績検証済又は令和5年度以降に実績検証項目数	3項目

令和4年度目標達成率 …… **76.1%**
(35項目/46項目)

<令和4年度目標未達成項目一覧>

- No.5 市民の健康づくりの機会創出
- ① 健康ポイント付与人数
 - ② プラチナ体操参加人数
 - ③ 健康づくり実施事業
 - ④ スポーツ実施率
- No.7 専門的業務研修の実施
- ⑤ 国の研修機関への派遣
- No.8 防災体制の強化
- ⑥ マニュアルの整備・公開
- No.11 公用車(管理・運転業務)
- ⑦ 民間委託(福祉巡回バス維持管理等)
 - ⑧ 民間委託(老人福祉センター等のバス)
 - ⑨ 民間委託(スクールバス及び学校給食センター配送業務)
- No.13 市税等の収納率の向上
- ⑩ 市税の滞納繰越分収納率
 - ⑪ 介護保険料の普通徴収口座振替率

<不実施と判断した項目一覧>

- No.9 窓口業務(住民票・証明発行業務)
- ① 民間委託(住民票)
 - ② 民間委託(各種証明)
- No.11 公用車(管理・運転業務)
- ③ 民間委託(公用車維持管理等)

○第4次行政改革実施計画 項目一覧

重点項目	実施項目	主管課	達成状況及び実績報告必要年度					
			項目	R2	R3	R4	R5	R6
1 市民サービス向上	1 情報公開の推進	総務課	開示請求方法の拡充	○	○	○	-	-
		総務課	告示内容のHP公開	○	○	○	-	-
		情報推進課	HP更新	○	○	○	-	-
	2 パブリックコメント制度の推進	情報推進課	HP・広報意見等公表	○	○	-	-	-
		情報推進課	提出方法の検討	○	○	-	-	-
	3 定住促進の推進	企画振興課	住みよさ発信	○	○	○	→	→
	4 一体的な子育て支援の充実	こども家庭課	計画実施・推進	○	○	○	→	→
		こども家庭課	プラン実施・推進	○	○	○	→	→
	5 市民の健康づくりの機会創出	健康福祉課	ポイント付与人数	×	×	×	→	★
		長寿介護課	プラチナ体操参加人数	×	×	×	→	★
		長寿介護課	介護知識等習得割合	○	○	○	→	→
		長寿介護課	教室満足度	×	×	○	→	→
		生涯学習課	受講者満足度	○	○	○	→	→
		生涯学習課	健康づくり講座実施	○	○	○	→	→
		スポーツ文化課	健康づくり実施事業	×	×	×	→	★
		スポーツ文化課	スポーツ実施率	○	×	×	→	★
	6 機能的な組織の構築	総務課	窓口ワストップ化WGによる検討	○	○	○	→	★
		税務課						
		市民生活課						
		保険医療課						
		長寿介護課						
	7 専門的業務研修の実施	総務課	研修機関への派遣	×	×	×	→	→
		8 防災体制の強化	防災環境対策課	防災講座開催回数	×	○	○	→
防災環境対策課	マニュアル整備・公開		○	○	×	→	→	
2 民間活力の積極的活用	9 窓口業務（住民票・証明発行業務）	市民生活課	民間委託	○	○	△	-	-
		税務課	民間委託	○	○	△	-	-
	10 CATV（制作・放送業務）	情報推進課	民間活用洗い出し	○	○	○	-	-
	11 公用車（管理・運転業務）	総務課	民間委託	○	○	△	-	-
		健康福祉課	民間委託	×	×	×	→	→
		長寿介護課	民間委託	×	×	×	→	→
		学校教育課	民間委託	○	○	×	→	→

重点項目	実施項目	主管課	達成状況及び実績報告必要年度						
			項目	R2	R3	R4	R5	R6	
3 効率的な財政運営の確保	12 受益者負担/分担金の適正化	財政課	サービス対価の適正化	○	○	○	→	→	
		情報推進課	実効対応策定	○	○	○	-	-	
	13 市税等の収納率の向上	税務課	現年度収納率	○	○	○	→	→	
		税務課	滞納繰越収納率	×	○	×	→	→	
		税務課	啓発活動	○	○	○	→	→	
		こども家庭課	現年度収納率	○	○	○	→	→	
		保険医療課	国保税現年度収納率	○	○	○	→	→	
		保険医療課	普通徴収口座振替率	○	○	○	→	→	
		保険医療課	後期高齢現年度収納率	○	○	○	→	→	
		保険医療課	普通徴収口座振替率	○	○	○	→	→	
		長寿介護課	普通徴収口座振替率	×	×	×	→	→	
		長寿介護課	普通徴収収納率	○	○	○	→	→	
		都市建設課	現年度家賃収納率	○	○	○	→	→	
		都市建設課	業者選定	-	-	-	-	★	
		上下水道課	水道料現年度収納率	○	○	○	→	→	
		上下水道課	下水道料現年度収納率	○	○	○	→	→	
		上下水道課	受益者負担金現年度収納率	○	○	○	→	→	
		学校教育課	給食費現年度収納率	○	○	○	→	→	
		14 新たな財源制度の確保	財政課	税外収入の検証	○	○	○	→	→
			財政課	対象案件の検証	○	○	○	→	→
4 事務事業の継続的な見直し	15 人事評価に基づく効果的で適正な人員管理	総務課	目標達成の割合	○	○	○	→	→	
	16 定員管理の適正化	総務課	計画策定	○	○	○	→	→	
		総務課	事務分担明確化	-	○	○	★	→	
	17 事務事業の整理合理化	情報推進課	導入業務選定等	○	○	○	→	→	
		総務課	業務マニュアル見直し	○	○	○	→	→	

重点項目： 1 . 市民サービス向上

実施項目 【主管課】	実施内容	実施スケジュール（年度）						結果分析と今後の対策 【目標を達成できなかつた場合のみ記載】		
		項目	R2	評価	R3	評価	R4		評価	R5
3 定住促進の推進 【企画振興課】	<ul style="list-style-type: none"> ・若年層の定住を図るため、効果的な各種定住促進事業を検討、実施するとともに、市の住みよさを効果的に発信する。 	<p>R4年度の実績及び効果 【具体的な実績内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆新婚さん住まい応援事業 申込件数：90件（R3：94件） 市民生活課と協力し、転入してきた新婚世帯へチラシを配布することで制度を周知したほか、HPやSNSを活用し広くPRした。 ◆若者マイホーム取得奨励金 申込件数：204件（R3：232件） 若者マイホーム取得奨励金制度リーフレットを新婚さん住まい応援事業活用者へ配布したほか、HPや各種メディアを活用し広くPRした。 ◆UJJターン住まい補助金 申込件数：9件（R3：6件） ILACやふるさと回帰支援センターと連携し、県外からの移住者を獲得するための情報発信を行った。 	実施	○	→	○	→	○	→	→
4 一体的な子育て支援 の充実 【こども家庭課】	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度からの第2期かほく市子ども・子育て支援事業計画に基づき、関係各課と連携し、一体的な子育て支援を実施する。 ・定住促進効果等により増加する乳幼児・児童に対応する為、更なるこども園や学童保育クラブの受け入れ体制強化策の検討を行う。 	<p>①第2期子ども子育て支援事業計画における保育需要の見込みを踏まえ、外日角地区に新たな学童保育クラブを新設した。</p> <p>【保育需要の伸びに対応した施設整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外日角第3・第4学童保育クラブ（外日角地内 定員：65名） <p>②地域における子育て世帯を支援するため、金津体育館をリニューアルした「あそびの森かほくくる」を利活用した。</p> <p>【地域の子育てネットワークづくり】 R5.3.31までの総利用人数 158,271人 R4年間利用者 95,708人 （内訳）市内 33,320人 市外 62,388人 ※年間使用料 21,040千円 （利用想定60,000人/5,120千円）</p>	実施	○	→	○	→	○	→	→

重点項目： 1 . 市民サービス向上

実施項目 【主管課】	実施内容	実施スケジュール（年度）							結果分析と今後の対策 【目標を達成できなかつた場合のみ記載】			
		項目	R2	評価	R3	評価	R4	評価		R5	R6	
【長寿介護課】	・介護者教室を開催し、介護の知識や介護力の向上、介護者間の交流の機会を確保する。	<p>R4年度の実績及び効果 【具体的な実績内容】</p> <p>〔家族介護者教室〕 認知症についての理解を深めてもらうため、自宅で介護をされている方や認知症に興味がある方を対象に家族介護者教室を開催。認知症に関する講話や座談会を行った。 【開催日時】 令和5年2月22日(水) 【開催場所】 市役所 302会議室 【参加者】 24名 【周知方法】 広報紙、LINE、声かけ等で周知</p> <p>〔男性介護者教室〕 男性介護者を対象に家族介護者教室を開催。孤立化や問題の抱え込みを防止、同じ立場の人と繋がる場を作る。 ①栄養について 【開催日時】 令和4年7月21日(木) 【開催場所】 市役所 302会議室 【参加者】 4名 【周知方法】 広報紙、LINE、声かけ等で周知</p> <p>②災害について 【開催日時】 令和4年7月21日(木) 【開催場所】 市役所 301会議室 【参加者】 7名 【周知方法】 広報紙、LINE、声かけ等で周知</p>	介護知識・技術を習得したと答えた人の割合	80.0%	○	80.0%	○	80.0%	○	80.0%	80.0%	
		教室に満足したと答えた人の割合	90.0%	×	90.0%	×	90.0%	○	90.0%	90.0%		

重点項目： 1 . 市民サービス向上

実施項目 【主管課】	実施内容	実施スケジュール（年度）							結果分析と今後の対策 【目標を達成できなかつた場合のみ記載】
		項目	R2 評価	R3 評価	R4 評価	R5 評価	R6		
【生涯学習課】	<p>・市民の学習の場として開校している「かほく市民大生校」において、健康づくりをテーマとする学習機会を提供する。</p> <p>・「かほく市出前講座」について、引き続き講座の分類に健康づくりに関する講座メニューを設ける。</p>	<p>80.0%</p> <p>○</p> <p>91.0%</p>	<p>80.0%</p> <p>○</p> <p>91.0%</p>	<p>80.0%</p> <p>○</p> <p>86.3%</p>	<p>80.0%</p> <p>○</p> <p>80.0%</p>	<p>80.0%</p> <p>○</p> <p>80.0%</p>	<p>80.0%</p> <p>○</p> <p>80.0%</p>	<p>80.0%</p> <p>○</p> <p>80.0%</p>	<p>結果分析と今後の対策 【目標を達成できなかつた場合のみ記載】</p>
【スポーツ文化課】	<p>・市民体カテラストをはじめとして、石川県立看護大学等との連携事業を継続・拡充し、更なる地域住民の健康づくりを推進する。</p> <p>・子どもから高齢者まで誰もが気軽に参加できるニュースポーツイベントを開催し、健康で生き生きを感じる機会の充実を努める。市民の健康への増進を図る。</p>	<p>健康づくりに関連講座の実施数</p> <p>→</p> <p>6個</p>	<p>→</p> <p>5個</p>	<p>→</p> <p>5個</p>	<p>→</p> <p>1事業</p>	<p>→</p> <p>0事業</p>	<p>→</p> <p>0事業</p>	<p>→</p> <p>70.0%</p>	<p>看護大学や地域スポーツクラブとの連携により、住民のニーズを的確に捉えた施策を実行しているが、スポーツ担当課のみならず健康福祉部局とも連携し評価する必要がある。</p> <p>SNSを活用し、幅広い市民を対象にアンケート調査を実施した結果、まだまだスポーツに頼しめ、取り組む環境整備が整っていないと痛感した。</p>
【R4年度の実績及び効果 【具体的な実績内容】	<p>【具体的な実施内容】 （市民大生校、出前講座等）市民や各種団体の生涯学習推進、行政の情報発信の機会として、コロナ禍前の回数の市民大生校や、出前講座メニューを準備して開催した。市民大生校については、人気のあったテーマを連続講座としてシリーズ化を図り、展開した。出前講座については、コロナ禍前の約半分の開催数であったが、コロナ禍の1昨年度、昨年度と比較して増加している。 （アンケート実施）市民大生校各講座開催時にアンケートを実施し、感想や評価、希望講座等を分析した。また、アンケート結果を踏まえ、翌年度の講座開催に反映し、さらに魅力的な講座開催に努めた。 （情報発信）市HP、いいメールのほか、LINE公式アカウントの活用のほか、チラシの全戸配付等を行い、講座開催の情報発信・参加者募集に努めた。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策を施した市民体カテラストを民間企業への委託により実施した。 ウィズコロナ、アフターコロナ時代を見据えた新しいスポーツイベントの提供を検討し、年3回実施していたスポーツカーキーツ大会を見直し、幅広い世代にパラスポーツやニュースポーツを提供するスポーツ体験会を年2回、市民交流大会（ベタンク）を年1回開催した。</p>	<p>健康づくりに関連講座の実施数</p> <p>→</p> <p>6個</p>	<p>→</p> <p>5個</p>	<p>→</p> <p>5個</p>	<p>→</p> <p>1事業</p>	<p>→</p> <p>0事業</p>	<p>→</p> <p>0事業</p>	<p>→</p> <p>70.0%</p>	<p>看護大学や地域スポーツクラブとの連携により、住民のニーズを的確に捉えた施策を実行しているが、スポーツ担当課のみならず健康福祉部局とも連携し評価する必要がある。</p> <p>SNSを活用し、幅広い市民を対象にアンケート調査を実施した結果、まだまだまだまだスポーツに頼しめ、取り組む環境整備が整っていないと痛感した。</p>

重点項目： 1 . 市民サービス向上

実施項目 【主管課】	実施内容	実施スケジュール（年度）						結果分析と今後の対策 【目標を達成できなかつた場合のみ記載】				
		項目	R2 評価	R3 評価	R4 評価	R5 評価	R6 評価					
6 機能的な組織の構築 【総務課】 【税務課】 【市民生活課】 【子ども家庭課】 【保険医療課】 【長寿介護課】	関係各課によるワーキンググループを立ち上げ、その調整を行う。係ごと、その業務を洗い出し、横断的業務や重複・類似業務の集約の検討を行う。	ワーキンググループによる検討	○	→	○	→	○	→	まとめ			
7 専門的業務研修の実施 【総務課】	<ul style="list-style-type: none"> ・国、県の専門研修機関を利用し、職員が専門的知識、技術を身につける。 【研修機関】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村民員研修所 ・ 総務省自治体大学校 ・ 市町村アカデミー ・ 国際文化アカデミー 	国の研修機関への派遣	3人	3人	×	×	×	×	3人	3人	研修機関においては、オンライン研修も増加しつつあることから、人材の育成を継続して実施していくために、オンラインでの参加も進める。	
8 防災体制の強化 【防災環境対策課】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 拠点避難所（市内9小学校）の施設状況に合わせた運営マニュアルの見直しを行うほか、各種ハザードマップについても国・県からの区域変更の情報も適宜反映させて見直しを行い、様々な機会を捉えて防災士を始めとした市民に周知する。 	防災講座の開催回数	10回	10回	×	×	×	×	10回	10回		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 拠点避難所ごとにマニュアルを整理し、ホームページに公開する。 	マニユールの整理・公開	整理 検討	○	○	○	○	○	○	○	防災訓練の意見などを参考に各拠点避難所の問題点について見直し、検討していききたい。	

重点項目： 2. 民間活力の積極的活用

実施項目 【主管課】	実施内容	実施スケジュール（年度）							結果分析と今後の対策 【目標を達成できなかつた場合のみ記載】		
		項目	R2	評価	R3	評価	R4	評価		R5	R6
9 窓口業務（住民票・証明発行業務） 【市民生活課】 【税務課】	<p>民間活力を利用することによるメリット、デメリット等を調査検討し、委託可能な業務について委託する。</p>	<p>R4年度実績及び効果 【具体的な実績内容】</p> <p>マイナンバーカードの普及に伴い、コンビニ交付の利用が増加していることと、個人情報取扱の取扱いを検討した結果、窓口の委託は行わないこととした。</p> <p>マイナンバーの情報連携により、証明自体が不要となる社会の仕組みづくりへ進んでいること、委託できる証明業務の範囲及び個人情報取扱の取扱い等を検討した結果、窓口の委託は行わないこととした。</p>	民間委託（住民票）	○	○	→	○	△	—	—	業務と個人情報の切り分けが難しく、県内でもH25に1市が導入した後、導入した市町はない状況である。そういった状況から、本市としても委託しないこととした。
10 CATV（制作・放送業務） 【情報推進課】	<p>撮影および編集業務委託の拡大 ・新サービス対応機器の共有推進 ・有識者による番組審議</p>	<p>・コロナ禍でイベント等の中止や人員制限の実施、イベントの実施方法が変更される中で、柔軟に対応する形で番組制作を民間委託した。 → 小学校音楽会の集合開催 → 各校での発表形式 → 小学校卒業式【3校】 → 【全6校】</p> <p>・番組審議会を年2回開催した。 ※H27から年2回開催（委員からの申出があり、9月と3月に開催）</p>	民間活用 の洗い出し・実施	○	○	→	○	○	—	民間委託する際には、受託業者に対して市が直接指揮命令はできないため、どの業務をどの程度民間に委ねるか、個人情報の取扱いなど、判断行為等の基準が難しいことから民間委託をしないこととした。	
11 公用車（管理・運転業務） 【総務課】	<p>・公用車のメンテナンスや消耗品等の更新等を含めた一括委託の検討を行う。</p>	<p>・道路運搬車両法第48条に基づき定期点検整備を行っており、点検時に消耗品等を取り換えている。</p> <p>・リース会社から見積徴集し、費用対効果を分析した結果、現有車におけるメンテナンスの一括委託実施は難しいと判断した。</p>	民間委託	○	○	→	○	△	—	メンテナンスの一括委託料金は購入からの経過年数に比例する。市所有の車両は古い車両が多く、費用対効果は厚い。市内整備工場とまで対応することでは直接対応するに比べて管理が密になり、今後一括管理しない。	

重点項目：2. 民間活力の積極的活用

実施項目 【主管課】	実施内容	R4年度実績及び効果 【具体的な実績内容】	実施スケジュール（年度）							結果分析と今後の対策 【目標を達成できなかつた場合のみ記載】	
			項目	R2	評価	R3	評価	R4	評価		R5
【健康福祉課】	<p>・現状、福祉巡回バスは運転業務のみ外部（シルバークル）に委託しているが、車両の維持管理、運行管理、ルートの見直し等、行政が処理している業務も包括的に外部委託する。</p>	<p>■R4事業費 ・運行委託料 14,592千円 ・燃料費 7,717千円 ・自動車修繕費 2,973千円 ・自動車修繕費 2,431千円</p> <p>・利用延べ人数=39,051人 ・運行延べ日数=486日 ・1日平均利用人数=80人 車両の維持管理、運行管理については委託せず、運転業務のみ委託した。</p>	検討	×	→	×	実施	×	検討	実施	燃料費や人件費等の高騰が続くことが見込まれる現状においては、不確定要素が多いため、実施の可否を判断するに引き続き検討していきたい。
【長寿介護課】	<p>・老人福祉センター等のバスの運行や管理業務の民間化について検討を行う。</p>	<p>施設利用延べ人数16,229人（うちバス利用者6,813人） 老人福祉センターを運営することにより、高齢者の健康増進と利用者同士の交流を図ることができ、かつ日常生活動作（ADL）の維持などの介護予防にも役立っている。 施設利用者のうち、約4割の方が送迎バスを利用しており、施設利用者にとつてバスの運行は必要不可欠なものとなっている。</p>	検討	×	→	×	実施	×	検討	実施	燃料費や人件費等の高騰が続くことが見込まれる現状においては、不確定要素が多いため、実施の可否を判断するに引き続き検討していきたい。
【学校教育課】	<p>・スクールバス及び学校給食センター配送業務を民間委託する。</p>	<p>学校の急な予定変更時の対応や、休日、長期休業期間の対応など課題が多く、また、委託費用が高額なことから、実施までには至らなかった。</p>	検討	○	→	○	実施	×	検討	実施	燃料費や人件費等の高騰が続くことが見込まれる現状においては、不確定要素が多いため、実施の可否を判断するに引き続き検討していきたい。

重点項目：3. 効率的な財政運営の確保

実施項目 【主管課】	実施内容	R4年度実績及び効果 【具体的な実績内容】	実施スケジュール（年度）							結果分析と今後の対策 【目標を達成できなかった 場合のみ記載】						
			項目	R2	評価	R3	評価	R4	評価		R5	R6				
12 受益者負担/分担金の適正化 【財政課】	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の使用料や各事業において負担いただいている受益者負担金について、利用者負担の原則に基づき適正に反映させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 下水道使用料の改正の必要性について主管課との協議を継続した。 国民健康保険料の税率改正について、主管課と協議し、条例改正を行った。 	○	○	→	○	→	○	→	○	→					
13 市税等の収納率の向上 【情報推進課】	<ul style="list-style-type: none"> ケーブルテレビ使用料の未納に対する実効的な対応策を策定する。 滞納者宅への書面及び電話に加え訪問による催告を実施する。 	<p>長期滞納者についてはサービス内容のリンクダウン等の対応を実施し、未収金の増加抑制を図ることとした。</p>	○	○	→	○	→	○	策定	○	→	○	→	○	→	
【税務課】	<ul style="list-style-type: none"> コールセンターとの連携を図り、現年度未納分に対する早期電話催告を行う。 	<p>納税コールセンター委託業務について、現年度分未納者を調査集約し、連携を図りながら電話催告を実施することで現年度の滞納防止につなげた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 依頼件数2,563件 内納税コールセンター調査による電話番号判明件数1,591件 (62.1%) 内納付承諾件数336件 (13.1%) <p>【現年度収納率実績数値】</p> <p>R2 : 99.08%</p> <p>R3 : 99.43%</p> <p>R4 : 99.41%</p> <p>調定 : 4,232,412,633円</p> <p>収入 : 4,207,564,081円</p>	98.9%	99.1%	98.9%	99.4%	98.9%	99.4%	98.9%	99.4%	98.9%	99.4%	98.9%	99.4%		

重点項目：3. 効率的な財政運営の確保

実施項目 【主管課】	実施内容	R4年度実績及び効果 【具体的な実績内容】	実施スケジュール（年度）							結果分析と今後の対策 【目標を達成できなかった場合のみ記載】		
			項目	R2	評価	R3	評価	R4	評価		R5	R6
	<p>・長期にわたる悪質な滞納者に対し、厳正に対処するため捜索等の滞納処分を実施し、処分可能な事案には速やかに執行停止を行い、メリハリのある滞納整理を行う。</p>	<p>県滞納整理機構と連携し、効率的に滞納処分を実施。定期的に、滞納整理状況を進捗具合を見直し、速やかに滞納処分を実施するとともに、処分不可能なものは執行停止をし、滞納額の圧縮につなげた。</p> <p>【滞納繰越分収納率実績数値】 R2：14.65% R3：17.02% R4：8.46% 調定：202,782,799円 収入：17,154,952円</p>	14.7%	×	15.7%	○	15.7%	×	15.7%	15.7%	15.7%	<p>法人市民税、固定資産税の収入額が減少したことにより収納率が減となった。これは、新型コロナウイルスの徴収予定による期間が令和3年度で終了した影響による。今後、県滞納整理機構と連携し、効率的に滞納処分を実施していく。</p>
	<p>・イベントや学校への租税教室を通じて納税に関する啓発活動を行う。</p>	<p>租税教室を市内小学校を対象に実施した。授業後にも授業を受けての質問が寄せられるなど、税への関心と理解を深めることができた。中学校の総合学習時間の個人探究活動で税分野の講師派遣をし、生徒からのインタビューを通じて税への知識と、なせ税金が必要なのかなどを考えるきっかけとすることができた。</p> <p>【租税教室開催実績】 ・令和4年5月17日 高松小学校 ・令和4年5月24日 七塚小学校 【講師派遣実績】 ・令和4年12月13日 河北台中学校</p>	<p>啓発活動の実施</p>	14.7%	○	実施	○	→	○	→	→	
【こども家庭課】	<p>・保育料に係る未納額が少額のうちに早期に滞納者へ納付を促す。また、高額滞納者などに対しては税務課と連携し、分納誓約や法的な手続を進める。</p>	<p>【R4保育料】令和5年5月31日現在 (現年度) ・調定額：69,283千円 収入額：69,283千円（100.0%） (過年度) ・調定額：850千円 収入額：0千円（0.0%）</p>	100%	○	100%	○	100%	○	100%	100%	100%	

重点項目：3. 効率的な財政運営の確保

実施項目 【主管課】	実施内容	R4年度実績及び効果 【具体的な実績内容】	実施スケジュール（年度）						結果分析と今後の対策 【目標を達成できなかった 場合のみ記載】										
			項目	R2	評価	R3	評価	R4		評価	R5	R6							
【上下水道課】	<ul style="list-style-type: none"> 上下水道料金については、滞納額を増やさないため、滞納したまま市外へ転出しないよう、毎月給水停止を実施する。 受益者負担金については、一括報奨金制度の周知徹底を実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> 上下水道料金については、滞納額を増やさないため、滞納したまま市外へ転出しないよう、毎月給水停止を実施する。 受益者負担金については、一括報奨金制度の周知徹底を実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> 98.6% 98.9% 98.0% 99.5% 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 98.8% 99.0% 99.3% 99.9% 	<ul style="list-style-type: none"> 98.6% 98.9% 98.0% 99.5% 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 98.6% 98.9% 98.0% 99.5% 	<ul style="list-style-type: none"> 99.1% 99.0% 100.0% 99.9% 	<ul style="list-style-type: none"> 98.6% 98.9% 98.0% 99.5% 	<ul style="list-style-type: none"> 98.6% 98.9% 98.0% 99.5% 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 99.1% 99.0% 100.0% 99.9% 	<ul style="list-style-type: none"> → → → → 	<ul style="list-style-type: none"> → → → → 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 99.1% 99.0% 100.0% 99.9% 	<ul style="list-style-type: none"> → → → → 	<ul style="list-style-type: none"> → → → →
【学校教育課】	<ul style="list-style-type: none"> 学校と連携し、給食費の徴収体制の強化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 現年度収納実績数値 99.9% 調定：166,283,206円 収入：166,150,861円 	<ul style="list-style-type: none"> 99.5% 99.9% 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 99.5% 99.9% 	<ul style="list-style-type: none"> 99.5% 99.9% 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 99.5% 99.9% 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 99.5% 99.9% 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 99.5% 99.9% 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> → → 	<ul style="list-style-type: none"> → → 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> 99.5% 99.9% 	<ul style="list-style-type: none"> → → 	<ul style="list-style-type: none"> → →
14 新たな財源制度の確保	<ul style="list-style-type: none"> 他自治体で導入されている税収以外の様々な財源について、かほく市における実施可能性を探るほか、独自の財源創出を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> 先進市町の事例について調査・研究を行った。 新型コロナウイルス感染症の流行や物価高騰等により、広告に応募する企業等が無かった。 	<ul style="list-style-type: none"> 事例収集等 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 	<ul style="list-style-type: none"> → 	<ul style="list-style-type: none"> → 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 	<ul style="list-style-type: none"> → 	<ul style="list-style-type: none"> →
【財政課】	<ul style="list-style-type: none"> 公民連携など民間活力を積極的に取り入れることにより、財源・資産の有効活用を図ることが可能となる。 	<ul style="list-style-type: none"> かほく市総合体育館の建設や運営に係る事業者と契約を締結し、令和6年3月の開業に向け準備を進めた。 引き継ぎかほく市の運営を委託しており、入場者数も堅調に推移している。 	<ul style="list-style-type: none"> 【かほく市利用者数】 R1: 6,766人（旧金津体育館利用者） R3: 62,563人 R4: 95,708人 	<ul style="list-style-type: none"> 税外収入の検証 検証 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ → 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> → → 	<ul style="list-style-type: none"> → → 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ 	<ul style="list-style-type: none"> → → 	<ul style="list-style-type: none"> → →

重点項目：4. 事務事業の継続的な見直し

実施項目 【主管課】	実施内容	R4年度実績及び効果 【具体的な実績内容】	実施スケジュール（年度）						結果分析と今後の対策 【目標を達成できなかった場合のみ記載】								
			項目	R2	評価	R3	評価	R4		評価	R5	R6					
15 人事評価に基づく効果的適正な人員管理 【総務課】	<ul style="list-style-type: none"> 年度始めの期首面談により、組織目標、個人目標等を明確にし、認識の共有化を図る。 人事評価制度について、中間評価、期末評価の2回に分けて実施、それぞれの結果を勤怠手当に反映される。総合評価については、職員の昇給に反映する。 	<ul style="list-style-type: none"> 新任評価者に対して、研修を行い、制度の趣旨を再確認するとともに、評価者として目標管理による業績評価及び能力評価の共通した技術を学び、人事評価についての組織内における認識の共有化を図った。 定期的に評価者に対し、研修を行うとともに、検討委員会の意見を踏まえながら、人事評価制度の客観性・納得性・透明性・信頼性の確保に努めていくことが、能力・実績に基づく効果的な人事管理に繋がる。 	90.0%	○	97.0%	○	98.8%	○	90.0%	○	93.8%	○	90.0%	○	90.0%	○	
16 定員管理の適正化 【総務課】	<ul style="list-style-type: none"> 定年引上げを見据え、再任用制度による再雇用による適正な配置できるような仕組みを構築する。 行政サービスが多様化、会計年度任用職員の人数、業務等を明確にし、全体での適正な職員数を把握する。 	<ul style="list-style-type: none"> 第4次定員適正化計画（R1年6月策定）に原則基づくが、安定した行政サービスを提供し、退職者や再任用職員、退職見込者などを継続して実施していくために、総合的に判断して新規採用数を決定した。 R4計画人数：342人 実績人数：348人 （R4新採18人、R3退職22人） 会計年度任用職員については、各課の任用計画書に基づき、任用数ヒアリングで各課の意見を聴取し、非正規職員との事務分担任分け、業務量と人数とのバランスを図った。 	適正化 検証	○	適正化 検証	○	適正化 検証	○	適正化 検証	○	適正化 検証	○	適正化 検証	○	適正化 検証	○	
17 事務事業の整理合理化 【情報推進課】	<ul style="list-style-type: none"> RPA及びAI導入の可能性や必要性を検証したうえで効果的に導入を行う。 先進事例調査・研究 職員向けに周知 かほく市にとつて導入効果が高いと思われる業務の選定 	<ul style="list-style-type: none"> 「ふるさと納税業務」、「健診業務の一部」にRPA活用し業務効率化している。 タブレット端末を活用したペーパーレス会議（議会関連・部課長会議等）を推進。 	導入対象業務の選定及び導入検証	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
【総務課】	<ul style="list-style-type: none"> 職員定数削減及び制度の複雑化により、人事異動等の際の業務引継ぎが困難となっていることから、事務処理マニュアルの見直しを行い、内容の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 事務処理マニュアルはその内容に変更があった場合は更新するよう庁舎内のサーバーに保存している。 R4年度については前年度に引き続き各課のマニュアルに併せ、職員全体や複数課に跨る各種マニュアルについても更新した。 	現状分析	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○